



## 科学の甲子園キッズ

# 11月13日（木）に「第 1 回科学の甲子園キッズ」を開催！

### 科学の甲子園キッズとは

- ・ 本県事業「サイエンスキッズ育成事業」の探究的な活動の 1 つとして **今年度から実施**。
- ・ 科学技術振興機構が全国規模で実施する中学生対象の「科学の甲子園ジュニア」を、**本県独自の小学生版として実施**。
- ・ 小学校段階から科学競技に親しみ、科学の面白さや楽しさを実感する 機会の創出。

	科学の甲子園キッズ	科学の甲子園ジュニア
主催	県	科学技術振興機構(国)
対象	小学 5、6 年生 1 チーム 3 人	中学 1、2 年生 1 チーム 3 人
内容	実技競技	筆記競技、実技競技
賞	金賞、銀賞、銅賞	知事賞、教育長賞他
備考	・ 科学の甲子園ジュニアにつながるイベントとして実施	・ 予選、県大会を実施 ・ 県大会上位 2 チームが全国大会へ

31チーム、90人の児童が参加し、実技競技に取り組むことを通して科学の楽しさを体験しました。※体調不良により3人で組めなかったチームあり

### 1 趣 旨

県内の児童が親睦を図るとともに、チームで協働する大切さ、科学の面白さや楽しさを体験する。

### 2 開催場所

茨城県教育研修センター

### 3 概要

- ・ 科学の甲子園キッズは、「1 趣旨」のもと、科学の面白さや楽しさを体験するものである。
- ・ 小学 5、6 年生を対象に、楽しい理科実技競技にチャレンジする。
- ・ 3 人チームで実技競技を行い、優秀な結果を収めたチームに賞を与える。

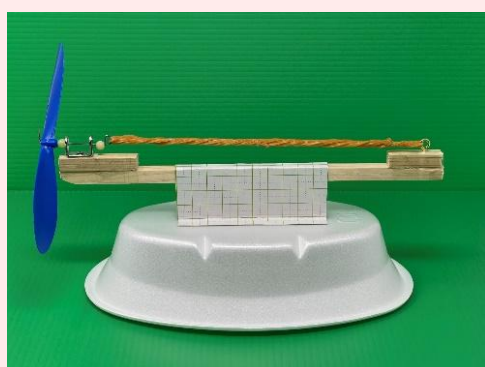


## 科学の甲子園キッズ

## 11月13日（木）に「第1回科学の甲子園キッズ」を開催！

## 4 今年度の実技競技課題

## 「プロペラシューターでターゲットを目指せ！」



- ・規定の材料を用いてゴム動力によってプロペラで動くプロペラシューターを作成し、スタートラインから発射したプロペラシューターをターゲットにより近い位置に到達させることを競う。
- ・2回の実技のうち、よりよい記録をそのチームの記録とし、ターゲットとの距離が最も小さいチームを優勝とする。

## 5 結果

金賞：石岡市立南小学校	ベイマックス
取手市立戸頭小学校	とがしらキッズ
常総市立石下小学校	チームエジソン

## 6 参加した児童の感想

- ・チーム全員で分担して製作することができて、楽しかった。次も参加したい。
- ・科学の楽しさや理科の面白さを再確認できた。
- ・試行錯誤する過程がとても面白く、いいイベントだった。
- ・今まで体験したことがないことができて、楽しかった。

## 7 今後について

- ・科学の面白さや楽しさを体感できる、本県独自の小学生対象「科学の甲子園キッズ」を起点として、中学生対象「科学の甲子園ジュニア」、高校生対象「科学の甲子園」へと系統的な取組によって、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人財を育成していく。
- ・優勝チームは、中学生対象「科学の甲子園ジュニア」県大会へ出場できるようにすることを検討している。
- ・今後も年1回の開催予定である。

■本資料についてのお問い合わせ■

茨城県教育庁学校教育部義務教育課 指導担当課長補佐 永尾 義江 TEL029-301-5226